

第 61 回関西油化学講習会（油技術講座）のご案内

主題：ボディケアサイエンスの最前線

本講習会では、学界や業界で第一人者としてご活躍の講師の方々に当該テーマについて平易に解説していただきます。様々な分野から多数のご参加をお待ちいたしております。奮ってお申し込み下さい。

- 主催 (公社) 日本油化学会関西支部
協賛 日本化粧品技術者会
日時 2019年11月21日(木) 9時30分～17時10分
会場 大阪産業技術研究所 (〒536-8553 大阪市城東区森之宮 1-6-50)
JR大阪環状線・地下鉄中央線または長堀鶴見緑地線「森ノ宮」駅下車、4番出口東へ300mの都市基盤整備公園と赤十字血液センターの間の角を北へ300m、森之宮小学校北隣。徒歩約10分。
- 参加費 (テキスト代を含みます。)
- | | |
|-------------------------------|---------|
| 本会正会員、もしくは本会法人会員・協賛団体会員会社の勤務者 | 15,000円 |
| 本会法人会員会社に勤務している正会員 | 12,000円 |
| 大学・官公庁の正会員 | 10,000円 |
| 学生会員 | 5,000円 |
| 会員外 | 20,000円 |
- 申込先 〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 2-1 大阪大学大学院工学研究科応用化学専攻 木田研究室内
(公社)日本油化学会関西支部 関西油化学講習会担当 [電話 06-6879-7920 FAX 06-6879-7923]
- 申込方法 氏名、会員番号(正会員・学生会員の場合)、勤務先、連絡先所在地、電話番号、FAX番号、メールアドレスを明記の上、郵便またはFAXでお申し込み下さい。第61回関西油化学講習会のホームページ(<https://sites.google.com/view/2019jocs-west-seminar/>)からのお申込みも受付けています。参加費は締切日までに銀行振込で前納して下さい。なお、納入された参加費は返金いたしかねますので、予めご了承下さい。
- 銀行振込先：池田泉州銀行大宮町支店・普通預金口座 78953
公益社団法人日本油化学会関西支部事務局
- 申込締切 11月14日(木) [定員70名：先着順]

プログラム：

- 「アミド基を持つ界面活性剤による液体の増粘・ゲル化」
(地独) 大阪産業技術研究所森之宮センター 懸橋 理枝 氏 (9:35-10:35)
アミド基を持つ界面活性剤は、アミド基の数や位置により溶媒中でロッド状やリボン状など種々の構造の分子集合体を形成し、溶媒を増粘・ゲル化する。アミド基は分子間水素結合の形成に重要な役割を果たすため、増粘・ゲル化剤の開発には、それを踏まえた適切な分子設計が不可欠である。本講演では、水や油を増粘・ゲル化する、アミド基を持つ界面活性剤について紹介する。
- 「次世代制汗剤開発に向けたヒト汗腺の3次元動態観察とその応用」
大阪大学大学院薬学研究科先端化粧品科学(マンダム)共同研究講座 中島 輝恵 氏 (10:45-11:45)
ヒトは体温を調節するために発汗する。しかし、大量の汗や脇汗を抑えるために制汗剤が使われる。既存の制汗剤は汗の出口にフタをすることで汗を抑えるが、持続性が低く、肌荒れの原因になりうる。この問題を解決するには、汗腺の出口ではなく汗腺本体の発汗時の収縮動態を解明する必要がある。そのために汗腺本体のライブ観察法を確立し、汗腺が発汗時収縮することを見出した。さらに、この研究を基に制汗剤の次世代コンセプトを提案する。
- 「皮膚洗浄料における泡の新しい機能 ～洗浄性と肌へのマイルド性の両立～」
花王(株)マテリアルサイエンス研究所 日下 梓 氏 (12:45-13:45)
皮膚洗浄料には洗浄性と肌へのマイルド性が求められるが、これらの高いレベルでの両立は難しい。一方、洗浄料をきめ細かく泡立てると、外力がなくとも自発的に油を乳化すると同時に、界面活性剤の角層への吸着量が低減することがわかってきた。泡のユニークな機能とその物理化学的なメカニズム、および、泡で広がる洗浄料の可能性を紹介する。

4. 「新規美白有効成分『PCE-**DP**』の開発」

ポーラ化成工業（株）フロンティアリサーチセンター 宮坂 美行 氏 (13:50-14:50)

本講演の要旨は次号（10月号）をご覧ください。

5. 「スキンケア化粧品の乳化技術」

（株）資生堂 グローバルイノベーションセンター 関根 知子 氏 (15:00-16:00)

化粧水、美容液、日焼け止めなど、市場には様々な効果を持つスキンケア・ボディケア化粧品が売られています。化粧品は毎日使うものだけに、効果はもちろん、気持ちよさや楽しさといった要素も欠かせません。スキンケア化粧品に用いられる乳化技術について広くお話しするとともに、心地よい感触、触って楽しい感触をもつ化粧品を作るためのホットな研究についてもご紹介します。

6. 「反対電荷のポリマー/界面活性剤複合体のコアセルベーション、そのボディケア洗浄剤への応用」

ライオン（株）先進解析科学研究所 柿澤 恭史 氏 (16:05-17:05)

反対の電荷を持つ高分子と界面活性剤による複合体は、シャンプーやボディソープの使用感向上などに応用されている。これらの複合体は、高分子と界面活性剤の静電相互作用によって形成され、それらの電荷密度とイオン強度によって制御される。本講演では、シャンプーをモデルとしたカチオン性高分子とアニオン界面活性剤複合体の析出挙動と析出ゲルの物性、さらにコアセルベーションを活用したボディソープのスキンケア機能について紹介する。

----- きりとり線 -----

関西支部 第 61 回関西油化学講習会 参加申込書 (1人1枚)			
氏名 (ふりがな)		会員番号 (正会員&学生会員)	
		事務局記入欄	
		受付番号:	
所属・部署			
連絡先	☎	電話	
		FAX	
		E-mail	
資格 (該当に○印)	正会員 大学・官公庁の正会員	法人会員会社の勤務者 学生会員	法人会員会社の正会員 協賛団体会員会社の勤務者 会員外
会費額	円	連絡事項	
送金日(予定)	月 日		

- ・この用紙が不足の場合は必要枚数をコピーしてお使い下さい。
- ・申込受領のご案内はメールでのみ行います。出来るだけメールアドレスをご記入下さい。
- ・後日、郵便にて参加証をお送りいたします。お手元に参加証が届くように連絡先をご記入下さい。